

こんにちは！千田みつ子です

新型コロナウイルス感染症第6波の急拡大から 県民の命とくらしを守るための緊急申し入れ

思い切った保健所体制の強化を！

1月24日、日本共産党岩手県委員会と千田美津子議員など日本共産党県議団は、達増拓也知事に対し、「新型コロナウイルス感染症第6波の急拡大から県民の命とくらしを守るための」の緊急申し入れを行いました。



写真左から、千田美津子県議、斉藤信県議、達増知事、菅原則勝党県委員長、高田一郎県議、吉田恭子党県副委員長

申し入れは、「岩手緊急事態宣言」の発令を踏まえ、県をはじめ行政と県民が新型コロナウイルス第6波の感染急拡大への危機感を共有し、一体となって感染抑止の取組みの強化など、6節19項目にわたる内容です。

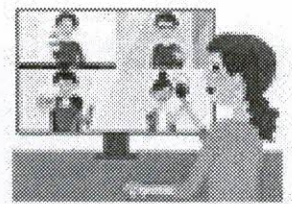
県議団は、感染急拡大の抑止に全力をあげながら、急拡大に対応する体制強化が必要な局面だと指摘。

行政と県民が第6波急拡大への危機感を共有し、感染対策を徹底すべきだと強調しました。

東京都墨田区は第5波で定数の10倍の体制をへい、重症・死をゼロに抑えた

また、東京墨田区(第5波で定数の10倍の体制を作り、重症・死亡をゼロに抑えた)を参考に、「思い切った保健所体制の強化を」と提起。さらに宿泊療養施設を県南にも設置し、3回目のワクチンの早期接種を促進させ、PCR等の検査体制を強めてほしいと訴えました。

感染急拡大に備え、保健所体制の強化を検討したい。達増知事



達増知事は、感染を最小限に抑える努力をしつつ急拡大に備えて保健所体制の強化を検討したいと回答。3回目のワクチン接種の市町村への支援では、県として集団接種に取り組むと述べました。

